

東京都立石神井高等学校 平成31年度 総合的な学習の時間 年間授業計画

教 科： 総合的な学習の時間 単位数： 1単位

対象学年組： 第3学年A組 ～ H組

教科担当者： (A組： 広瀬)(B組： 小笠原)(C組： 柿原)(D組： 神之田)(E組： 安田)(F組： 只木)(G組： 富士)(H組： 野口)

使用教科書： なし

使用教材： なし

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	3年生の抱負	学校生活アンケートから自己の学習および部活動との両立の在り方を考察する。 卒業生の受験体験談(部活動との両立・志望校決定まで・勉強方法・模試活用報等)を聞き、自分の弱点を知り、志望校に合格する実力を身につけるプランを考察する。	取り組みの姿勢や参加意欲・提出物で評価する。	2

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	自己をさらに深く見つめる	70期の受験体験談をもとに自らの学習方法や志望校決定について考察し、志望校合格に向けた努力を重ねる。 実力テストアンケートを記入し、モチベーションを高める	取り組みの姿勢や参加意欲・提出物で評価する。	4

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	最高学年としての自覚	模試の結果をもとに弱点を確認し、苦手科目をなくし得意科目を増やす。 進路のしおりを活用して、受験体制を整えるとともに、学ぶことの意味を一層深く知る。	取り組みの姿勢や参加意欲・提出物で評価する。	4

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	最高学年としての自覚	模試の結果をもとに弱点を確認し、苦手科目をなくし得意科目を増やす。 進路のしおりを活用して、受験体制を整えるとともに、学ぶことの意味を一層深く知る。	課題設定が明確になされたかを 評価する。	4

8 月	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数

指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
自己の将来に向けての具体的な取り組み	卒業後の進路に向け具体的な取り組みを整理する。また、センター試験についての理解を深める。	取り組みの姿勢や参加意欲・提出物で評価する。	4

9
月

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	自己実現の具体的な方策を具現化する	自己の進路希望の目標を定める。 確かな志望校決定へと導く。面接・小論文作成の基礎力を確立する 模試により現時点での実力と弱点を知り、効果的な学習計画を立てる	取り組みの姿勢や参加意欲・提出物で評価する。	6

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	職業を知る	具体的な社会貢献の意味を研究する。また、センター試験の英語過去問を解き、英語力を高める。模試により現時点での実力と弱点を知り、効果的な学習計画を立てる	課題設定が明確になされたかを評価する。	4

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	先輩の生き方を考える	キャリア教育講演会を行い、自校の多くの先輩を知り、先輩の社会における活躍を知る。	課題設定が明確になされたかを評価する。	4

	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	大学入試等の研究とまとめ	センター試験でベストを尽くせるように概要の確認。 センター利用での合否予想し、一般入試に備える。国公立志望校を再検討し決定する 1年間を振り返り自己評価を行う	課題設定が明確になされたかを 評価する。	6

2 月	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数

3 月	指導内容	科目 ○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当 時数